



讃謳我未来

～ 進路指導室だより ～

鹿児島県立曾於高等学校

第22号

令和元年6月12日(水)発行

◆ 梅雨時期を乗り切る

梅雨の合間には、見事に晴れた空を眺めることもできますが、天候に左右されず、安定した気持ちで過ごすことができているでしょうか。

ほとんどの部活動で、3年生が引退し、新チームとなって2年生が部を引っ張っていることだと思います。引退した3年生は進路実現に向けて、受験生として、生活リズムを1日も早く確立させてほしいと思います。1・2年生は今後、部活動のみならず学校生活において活躍できる場面がたくさんあります。曾於高生の頑張りを期待したいと思います。

◆ 進路に関するQ & A

日頃皆さんが疑問に感じていることを書き出しました。この答えがすべてではありません。しっかり自分でも考え、調べてほしいと思います。

Q 進学？就職？どう進路を決めればよいの？

A 将来どのような業界でどのような仕事をしたいかを考えることから始めてください。そして、興味のある仕事や会社を見つけ、研究を進めてほしいと思います。進学先(大学・短大・専門学校等)で学んだり、資格を取得したりしなければ就けない仕事や就職できない会社もあります。目的意識をもって、進学、就職をしてほしいと思います。

Q いつから今年の求人票を見られるの？

A 来春採用の高校生対象の求人票は7/1から学校で受付が始まります。対象となる3年生の教室や進路指導室で見ることができます。もちろん昨年度以前の求人票も置いてあります。

ちなみにハローワークにある求人票は、**一般求人**で、明日からでも働ける方を募集しています(高校在籍の生徒は対象ではありません)。また、web上で誰でも閲覧できる求人票も**一般求人**なので間違わないように。

Q 評定平均値とは？

A 学年末の成績は各科目、5段階評価で出されます。評定平均値の計算は、例えば、『3年間の全科目の評定の合計 139, 3年間の評定がついた科目数の合計 32』の場合、3年間の評定平均値は $139 \div 32 = 4.343$, そこで、小数第2位を四捨五入し 4.3 となります。3年生の1学期には仮評定が出され、3年間の評定平均値が算出され、進学、就職に向けて様々な場面で使われます。

Q 評定平均値はどう使われるの？

A ・ 進学・就職試験の出願時に提出する調査書に記載される。
・ 進学者の推薦入試では、進学希望の学校毎に一定の評定平均値が求められる。
・ 奨学金決定のための資料の一つとなる。

Q 奨学金の第一種、第二種の違いは？

A <第一種奨学金>
・ 返済時に無利子。
・ 成績基準等が厳密に設けられている。
・ 貸与金額が限定されている。
<第二種奨学金>
・ 返済時に上限3%以内の利息がつく。
・ 成績基準は緩やか。
・ 貸与金額を自由に選択することができる。
奨学金は未来の自分への投資ではありますが、借金でもあります。保護者とよく話し合ってください。

Q 入試にはどんな種類があるの？

A <AO入試>
比較的早い時期にスタートする。選考は①面接・面談②調査書③志望理由書・自己推薦書④小論文⑤プレゼンテーション⑥口頭試問等。

<推薦入試>

本校校長の推薦に基づく。本校と進学先の両方の推薦条件を満たすことが必須。選考は①調査書②口頭試問を含む面接・面談③志望理由書・自己推薦書④一部の教科試験⑤小論文など。

<一般入試>

各学校によって様々な入試方式がある。国公立大学は、大学入試センター試験+個別学力試験。私立大学も大学入試センター試験を利用する大学もある。

◆ 夏を先取り

気が早いですが、もう夏休みの計画を立て始めてほしいと思います。高校生活において、机上の勉強や部活動はもちろん、それに加えて、オープンキャンパス・看護体験・ボランティア・集中講座・ホームステイ・探究活動など、自分の進路につながる体験をすることも大切です。これらに関しては、進学・就職試験の際に問われることも多く、体験しておけば、より具体的に自分のコトバで述べることができます。HP・掲示物等を参考にして、夏に向けて、今から計画を立ててください。夏が待っています。